



# 華となれ

宮城県仙台二華中学校

令和6年度学校だより 第3号

【発行日】 令和6年5月30日

【連絡先】 022-296-8101

【文責】 副校長 武田 誠

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ」には、社会に貢献できる真のリーダー（華＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

## 【第14期生徒総会】

5月22日（水）に第14期生徒総会が開催されました。生徒総会は生徒会にとって最も大切な会であり、コロナ禍を経て昨年度から対面開催となりました。ほとんどの生徒にとって経験のない未知の会でもあるため、生徒会執行部の生徒や、各部長・各委員長がこの日に向けて発表の準備を重ねました。当日は練習の成果を発揮し、堂々とした姿を披露しました。

また、発表生徒だけでなく、参加している生徒一人一人が「自分たちの生徒会」という意識をもつことにより、凜とした空気の中で総会が粛々と進められたことは大変立派だと思います。タイムキーパーを導入するなど、凡事徹底を意識した準備・運営は実に見事でした。

生徒総会は議会制民主主義の生の勉強の場です。自分たちの声を届け、政治（生徒会活動）に反映させる手法を体験する機会であることを、生徒たちも肌で感じたようです。中3生にとっては、実際の選挙に参加するまであと3年です。10月末には生徒会役員選挙が行われます。自分たちの意思をしっかりと示す機会ですので、そこへ向けて今後も学習を重ねていくことを期待しています。

### 第14期スローガン「For teens future」

「10代の私たちの未来のために積極的に活動していく生徒会になろう」という思いが込められています。



## 仙台市中総体まで2週間です

6月8日（土）、9日（日）、10日（月）の3日間に渡り、仙台市中学校総合体育大会が開催されます。5月20日に保護者用の御案内を配布しましたが、今後、部活動毎に詳細についての連絡がありますので、御確認の上、是非応援をよろしくお願いいたします。

## 北上川フィールドワーク

2年生は27日(月)に石巻市の北上川(追波川)河口へフィールドワークに行ってきました。ヨシを刈って移植する作業や汽水域の生物の観察などの午前中の活動では、泥にまみれながら実に貴重な体験ができました。午後は、地元の熊谷産業さんを訪問し、ヨシ原が果たす役割や再生作業の重要性について詳しく教えていただきました。

全国的にも大規模な北上川河口のヨシ原は、東日本大震災の影響を受け、30万人分の汚水処理機能を失ったといわれます。ヨシの移植は、密生地から切り取ったヨシを人工的に分散させ、その再生と拡大に役立っています。学んだ知識を、実地で体験して本当の知恵にすることがこの学習の大きな目的です。「百聞は一見にしかず」で、すばらしい学びを得た一日となりました。



このヨシ原でとれたヨシ約150本を一束とし、年間2〜3万束が生産されるそうです。震災前の7割程まで回復してきました。



熊谷産業の建物は壁も茅葺きで、国内でも珍しい作り。実際に感触を確かめました。

## シンガポール Westwood Secondary School との交流

29日(水)、4月に3年生の有志とオンライン交流を行ったシンガポールのウェストウッド・セカンダリー・スクール(WSS)の生徒20名が本校を訪れました。WSSの生徒は、シンガポールの伝統的な遊びを紹介し、体験は大いに盛り上がりました。本校3年生が準備した七夕飾りづくり、扇子への書道といった日本文化を体験・紹介するプログラムに、WSSの生徒たちも大変興味を持ち、終始楽しそうに活動に取り組んでいました。

これからの国際社会を担う若者同士が、国や文化の壁を越えて、英語で話し笑い合う様子を見て、大変頼もしく感じました。今回生まれたこの絆を大切に、さらなる交流を進めていきたいと思えます。



百二十周年を記念して



本校で書道部を指導していただいている山口先生の作品を展示しました。



校舎南側には懸垂幕が掲げられています。

5月20日(月)から牛乳給食が再開されました。牛乳を停止していた4月26日(金)から5月17日(金)までの期間、本来であれば牛乳提供は12回の予定でした。この12回分は返金対応ではなく、年間予定で牛乳提供がない日に牛乳を提供することで対応してまいりますので、御理解のほどよろしくお願いたします。